

主な意見、要望等	市長、担当部署の回答、対応状況等	担当部署
独居老人が増えている。	そのように認識している。町会等への加入率向上や地域コミュニティ活性化などの取組みについて、好事例を取りまとめ、校区長や町会長に情報提供するよう担当課に指示している。	自治振興課
防災計画が整備されていない。防災備品・備蓄品が整備されていない。町内会への帰属意識が希薄になっている。	城内校区は津波も予想されており、南海線より山側への避難となっている。自助・共助も大事。協力していただきながら進めていきたい。備蓄品の充実に努めたい。	危機管理課
空き家、空き地の管理問題が懸念される。	空き家については、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき適正管理を促していく（空き地は対象外）。	住宅政策課
子育て世代の集える場がない。	ボール遊びができる場所がない。中学校単位ぐらいでつくれたら。	スポーツ振興課
府道岸和田港塔原線の開通完成の進捗状況は。	府道岸和田港塔原線は府道であるため、大阪府から次のように聞いている→「府道岸和田港塔原線の「上町工区」に該当。現在、電線共同溝の整備に係る民地への引込管の設置とともに、電線管理者等との協議が整った箇所から、電線類を管路へ入れる入線作業が進められている。今後、入線作業が完了し電柱が撤去され次第、速やかに道路拡幅工事に着手する予定。引き続き、電線管理者等との協議を進め、本工区の早期完成に向けて、着実に取り組んでいく。	道路整備課
防災倉庫・備蓄品を小学校に。	ご意見として承る。	危機管理課
子供の通学路ですが、蛸地蔵駅が非常に危ないと思う。	グリーンベルトを設置しているが、道路そのものの拡幅は難しい。岸和田市通学路交通安全プログラムに基づき、警察及び道路管理者と情報を共有している。グリーンベルトや白線の表示が判別しづらい箇所があることを確認している。	学校管理課
交通安全のための道路（色・ペンキ）整備。（特に子どもたちの通学路）。一本通行や道路が碁盤の目のように整備されてるところも多く、毎年何件か交通事故が起こっている。路側帯が切れているところもある。	担当部署は道路整備課。具体的な場所をお知らせいただきたい。	道路整備課
岸和田祭が有名となりガラの悪いイメージがついてしまっている。市外からの若い人が住みたくなるようなイメージアップが必要。	300年を超える岸和田だんじり祭の伝統を次世代へ繋ぎつつ、スポーツによるブランディングを進めていきたい。牛ノ口グラウンドを改修し、ネーミングライツも検討したい。	広報広聴課
東岸和田駅前が再開発進んでいるようですが、南海岸和田駅からベイサイドモールまでの商店街にあまり活気がなく、空き店舗が多いように思います。その辺りの再開発の計画などありますか。	岸和田駅周辺の人の流れは変えたい。駅前ホテルの誘致については、令和7年10月よりホテル事業者を対象にサウンディング型市場調査を実施し、誘致に向けた事業者の意向調査や各種条件の整理を行う予定。	都市計画課
ミュージックサイレンの復活要望。	同様の要望が他でもある。ご意見として承る。	総務管財課
泉州地方でも歴史があった港まつり花火を復活しないのですか。	考えているが、過去の花火大会の復活は規制等により難しい。	産業政策課
市役所に伴う跡地の有効利用について。どう地域・経済活性化・観光資源に繋がるか。	現時点では白紙の状態。新たな観光客を呼び込む仕掛けを考えていきたい。	庁舎建設準備課
南公園の小体育館の整備。大雨が降れば屋根から雨漏り。暑さが長く引くので空調対策を冷暖房機能があればうれしい。滑り台は欲しい。	現場は確認する。各小学校区に子どもが遊べる公園があるべきと考えている。	公園緑地課
プールがなくなって寂しい。	屋外プールは老朽化している。今後は屋内プールの整備を検討していく。	スポーツ振興課
マンホールトイレ（し尿の汲み取りを必要としない貯留型仮設水洗トイレ）が小学校や公園、公共施設に設置されていない。	現状は、施設を新設する際に検討をする状態。担当課としては、上下水道が使用不能となることを想定し、自動ラップ式トイレや携帯トイレの備蓄を進めている。	危機管理課
町会の勧誘が難しいが、町内の在住者は自動的に町会に入会とし、町会費は市から世帯数に応じた補助を市民税から拠出することで、町会の運営を間接的にサポートして。市と町会との連携も高められるのでは。	法律上難しい。	自治振興課
新斎場の進捗。	新斎場は来年4月から供用を開始する予定。	市民課
人工芝のサッカーグラウンドがない。	牛ノ口グラウンドを改修し、外野部分を人工芝にする方向で進めている。	スポーツ振興課
空き家整備の際、前面道路が狭幅のため新築を構築しづらい。市としての特例区を設けられないか。城内校区もさることながら、浜・中央校区も厳しい。	建築基準法の規定では、建築物を建てる場合、その敷地が交通上、安全上、防火上及び衛生上支障のないよう、接道義務を満たす必要があるが、その要件を緩和するための特区の設置については、その他関係法令を含め、ハードルが非常に高いと考える。前面道路が狭い場合であっても、一定の幅員が確保できているのであれば、中心後退すること（セットバック）により住宅の建替えが可能となる場合があるので、詳しくは建設指導課の窓口までお問い合わせいただきたい。	建設指導課

南海本線の高架に対する市の考え方は賛成する方向ですか。南海任せなのか。	令和6年度より南海電鉄や大阪府と勉強会を設置し、検討を進めている。	交通まちづくり課
子どもの安全安心の観点から保健師の充実を。課題のある母親を早く発見し相談に乗れるのが保健師だと思う。	おむつの宅配を考えている。大きな荷物を運び入れることをきっかけに、家の中の様子が判れば、SOSの兆候を早期に察知することができる。また、こども家庭すこやかセンターにおいて、保健師、助産師などの専門職が、妊娠届出時・妊娠期の面談や乳幼児健康診査の機会に、妊娠・子育てに困難を抱える家庭を把握し、支援している。	子ども家庭課
図書館の建設について。	老朽化している本館については、移転の計画がある。	図書館
市民病院について、自治体病院の役割として不採算部門をしっかりと守っていく役割分担はあると思う。	救急や産科などの「不採算医療」を維持することは、公立病院としての重要な役割であり、市の財政負担（繰出金）が不可欠。	市民病院事務局
この先30年以内に80%の発生率と言われている東南海地震に向けて、地域防災のための教育の充実。子供はもとより、大人、地域見守りができる人々を増やす活動。災害対策の中で災害後の避難生活を正しく運営できる人材の育成。	防災教育の充実や消防と連携した避難訓練の実施など、市民の命を守るための施策を進めていきたい。	危機管理課
観光客がスーツケースを持ってお城方向へ歩いている。また、外国や地方からのお客様をお迎えすることがあるが毎回困っている。大型ロッカーがあれば、もっと集客が見込め、活性化にも繋がるのでは。	岸和田駅の周辺に大型ロッカーはない。民間事業者の協力を求めていく。	観光課